

※グループの場合は、筆頭者(リーダー)の氏名、所属、当該企業もしくは学校区分及び所在地を記載して下さい。

ユースケース	⑦つの該当するユースケースに☑を入れて下さい。				
	<input checked="" type="checkbox"/> ①生産現場における課題を解決するためのツール <input type="checkbox"/> ②工場や企業の外と情報をやり取りする際の課題を解決するためのツール <input type="checkbox"/> ③事務における課題解決ツール <input type="checkbox"/> ④グローバル化にともない海外で展開する為に役立つツール <input checked="" type="checkbox"/> ⑤自社製品をIoT化するためのツール <input type="checkbox"/> ⑥データの活用全般に関わるツール <input type="checkbox"/> ⑦人材育成の観点で活用できるツール				
ツール名	IoTクラウドプラットフォーム「Toami(トアミ)」				
候補者	(フリガナ)	他 名	企業名/学校名 団体名/個人名	(フリガナ)ニッポンシステムウエア	
				日本システムウエア株式会社	
企業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 大企業	所在地	(都道府県) 東京都	開発形態	<input checked="" type="checkbox"/> 既存のモノを利用
	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業			開発費用	<input checked="" type="checkbox"/> 新規開発
	<input type="checkbox"/> 学生				<input type="checkbox"/> 分からない
	<input type="checkbox"/> その他 ( )				<input checked="" type="checkbox"/> 1,000,000円～

## ツールのPRポイント

<p><b>◎ツールの概要(どんなお悩みを解決できるものか) ※250字以内</b></p> <p>①遠隔地に設置された自社製品の稼働状況をリアルタイムで監視することができ、故障時の迅速な対応をすることが可能となり顧客満足度向上が期待できる。また、稼働状況を蓄積し分析することにより、障害予知につなげられる。</p> <p>②自社工場内で稼働する生産設備からリアルタイムで情報を収集することができるだけでなく、作業担当者の作業状況(作業プロセス)、工場環境状況、電力消費状況なども併せて情報収集することが可能で、工場全体を可視化しより効率的な運営を可能となる。</p>	
<p><b>◎導入容易性やコストパフォーマンス ※500字以内 (いくらで導入できるか、どれぐらいのどういった効果が期待できるか等)</b></p> <p>①IoTシステム構築をするため、各社のM2M専用ゲートウェイを「Toami Ready」として紹介しています。これらのゲートウェイにToamiのエージェントを搭載することでToamiと双方向通信が可能となり、リアルタイムでの情報収集と機器に対する制御も行うことが可能になります。Toamiエージェントにデータ加工機能を持たせることで、不要情報の削除と回線使用料金の圧縮をすることが可能です。</p> <p>②Toamiには可視化するためのウィジェットが約60種類あり、収集した情報をノンプログラミングで画面生成することが可能です。ウィジェットを活用することでアジャイル開発が可能になり、通常のWeb開発と比べ開発期間が1/2～1/3で行えるようになります。※開発規模にもよりますが、最大10倍程度(実績ベース)の向上が見込まれます。</p> <p>初期構築費用について、お客様要望によりますが上述の主な優位機能を利用することで、実績ベースで100万円くらいからと安価に構築することが可能です。</p> <p>尚、ライセンス課金についてはサーバライセンス(78,000円/月額)及びゲートウェイライセンス(600円/月)がかかります。</p>	
<p><b>◎導入波及性や有効性、安全性 ※500字以内 (横展開の可能性や、セキュリティへの考慮等)</b></p> <p>POCで構築したシステムを本番環境に容易に移植することが可能です。基本サービスとして当社クラウド「BlueSpider(ブルースパイダー)」での初期構築を行うケースが多いが、お客様要望によってはAWSやAzureといったクラウドサービスに構築したいというニーズにも対応します。</p> <p>ToamiサーバとM2Mゲートウェイ間の通信は、独自暗号化及びデータ圧縮を施しており、不正アクセスされない構造となっています。遠隔モニタリングに関しては、通信キャリアが提供する閉域網接続を推奨しています。</p> <p>構築した可視化アプリケーションについては、他の製品モニタリングや他工場の可視化に向けての流用が可能です。</p>	
<p><b>◎使用方法 取扱説明書 ※500字以内</b></p> <p>標準サービス提供形態としては、NSWが提供するマネージド型クラウドサービス「BlueSpider(ブルースパイダー)」に構築し、IoTサービスをご利用いただけます。尚、ご要望によっては、オンプレミスやAWS、Azureなどの他社クラウド上での構築も可能です。</p> <p>課金方式は、サーバライセンスとゲートウェイごとの課金するデバイスライセンスの2種類を月額にて課金いたします(利用されるユーザ数への課金は発生しません)。監視する設備が多数ある場合には、ボリュームディスカウントを適用させていただきます。</p>	
<p>記載事項チェック欄</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 印刷時に枠内に文字が収まっているか。</p>	

◎自由記述 ※1500字以内 導入事例・実績、導入支援体制(有れば)等記載、その他概要図、写真の貼付も可 ※4点まで

①導入事例、実績

- ・Panasonic:業務用プロジェクトの遠隔監視
  - ・田淵電機様:太陽光パネル発電状況遠隔監視 ※電力会社への供給監視を含む
  - ・渡辺電機工業:漏電監視装置の遠隔監視
  - ・ノーリツ:業務用給湯器設備の遠隔監視と故障予知 ⇒下図事例抜粋
  - ・リオン:精密機械検査装置の遠隔監視
  - ・協和エクシオ:自治体向けため池遠隔監視システム ⇒下図事例抜粋
  - ・堀場製作所:医療検査装置(小型自動血球計数CRP測定装置)遠隔監視
  - ・ルネサスエレクトロニクス:スマートファクトリー実証実験(トマト缶詰工場を想定)
  - ・NTT Docomo:Docomo向け専用IoTプラットフォームの提供「Toami for DOCOMO」
- その他多数 ※プロジェクトベースで60案件以上

②導入支援体制

- ・Toami開発パートナー:協和エクシオ、NECネットエスアイ、アイコムシステック、HOYAサービス 他
- ・Toami販売パートナー:大塚商会 他
- ・NSW導入支援体制:Toami導入支援に係るエンジニア=50名以上

【ノーリツ様:業務用給湯機の稼働状況遠隔監視システム】

**概要**

遠隔監視システムで給湯器の不具合を24時間監視し、  
**安定したお湯の供給と、故障時万全のサービス体制で現場をサポート。**

**課題と目的**

- ・ユーザーより先に問題事象を検出⇒給湯器の遠隔監視
- ・有事の際に電話以外に現地確認が必要⇒給湯器のエラー状況を遠隔取得
- ・使用状況が把握できず次期開発提案に活かす⇒使用データの収集に基づいた効果的な開発提案

**導入効果(期待する効果)**

- ・遠隔監視によるユーザーへの安心感の提供
- ・故障発生時の現場出勤前のエラー状況確認による作業の効率化
- ・Toamiに蓄積する給湯器データとノーリツ様システムとの連携による効率化
- ・遠隔操作での給湯器指定データの取得により、データチェック作業の効率化
- ・蓄積された給湯器データの解析によるメンテナンス時期の最適化





※ 2015年6月22日 株式会社ノーリツ様 リリース内容から一部抜粋


【協和エクシオ様:自治体向けため池遠隔監視システム】

**全国に約21万箇所**

**70% 江戸時代以前**

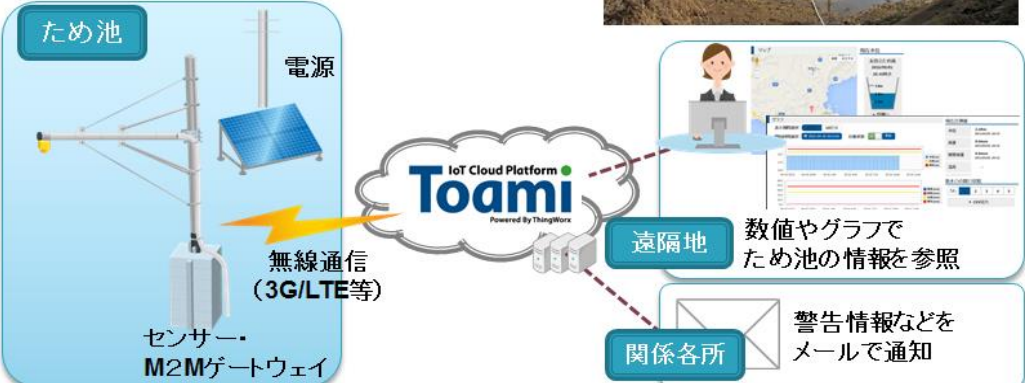
**老朽化・自然災害の増加**

**対策の強化(国の規制)**

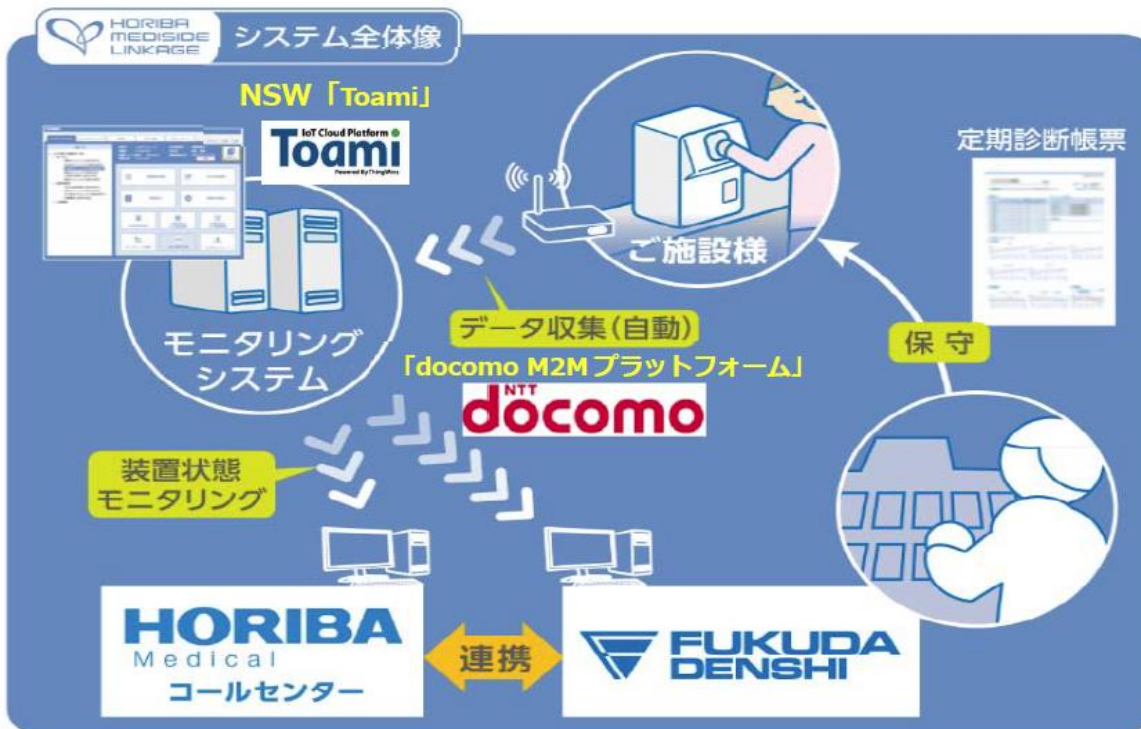


**IoTの活用により、株式会社協和エクシオ  
この課題を解決出来ないか?**

長崎県五島市「永田上ため池」にて  
実証実験を開始



【堀場製作所様:小型自動血球計数CRP測定装置 総合保守サービス支援システム「HORIBA MEDISIDE LINKAGE」】  
 ※4社共同リリースより抜粋



【NTT Docomoとの共同開発「Toami for DOCOMO」紹介Web】 ※NTTドコモのサービス紹介ページから抜粋

**Toami**  
for DOCOMO

様々な業界・シーンの  
**IoTソリューションをかんたんに構築**

概要

ご利用例

料金・規約

**「Toami for DOCOMO」とは**

「Toami for DOCOMO」は、様々な機器・センサーデータを可視化するアプリケーションをかんたんに構築できるクラウドサービスです。豊富なパーツ（ウィジェット）を組み合わせることで、IoTのソリューションを構築するため、様々な業界・シーンで利用することができ、また従来サービスと比較して短期間かつ低コストでの導入を実現します。ドコモはFOMAユビキタスマジュールなどの通信機器およびモバイル回線と、この「Toami for DOCOMO」を組み合わせることで、お客様に最適なソリューションをご提案します。

**Toami for DOCOMO**

クラウドサーバ

- データ蓄積
- Web画面
- データ出力
- ユーザ管理
- 障害通知

お客様

ブラウザでアクセス  
機器などのデータを  
表示・活用

通信機器  
(デバイス)

FOMA/LTE 網

FOMA  
ユビキタス  
モジュール

IoT  
ゲートウェイ

機器・センサー  
など

データ送信

機器の制御

Ether  
シリアル  
Bluetoothなど

**こんな法人企業様にオススメ**

- ・ 機器から出力されるデータを用いて、ビジネスへ活用することを検討している企業様
- ・ IoTのソリューションを低コストでかんたんに導入したい企業様

印刷時に枠内に文字が収まっているか。

図など貼付の際、文字などが潰れていないか。

■第1回 中堅・中小製造業者向けIoTツール募集イベント 書類  
(様式4)「追加情報」

ツール名 ※40文字以内

IoTクラウドプラットフォーム「Toami(トアミ)」

ひとことPRコメント(15文字以内)

早く安価にIoTシステムを構築

参考Webページ(URL)

<http://www.m2m-cloud.jp/>

(様式5)「問合せ先情報」

問合せ先情報

企業名 組織名	日本システムウエア株式会社
住所	〒150-8577 東京都渋谷区桜丘町31-11
電話番号	03-3770-0017
メール	<a href="mailto:m2m@list.nsw.co.jp">m2m@list.nsw.co.jp</a>
ホームページ	<a href="http://www.nsw.co.jp/">http://www.nsw.co.jp/</a>
担当者名	二村 勝男 (ふりがな: ふたむら かつお )